

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

| | |
|-----------------------|---|
| 研究課題名 | 熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (倫理委員会承認番号：662) |
| 当院の研究責任者 (所属) | 救命救急センター 北村 伸哉 |
| 他の研究機関及び 各施設の研究責任者 | 研究責任者：帝京大学医学部救急医学講座 教授 三宅康史 情報管理責任者：帝京大学医学部救急医学講座 主任教授 森村尚登 ：帝京大学医学部救急医学講座 助手 神田潤 日本救急医学会ね抽象及び低体温症に関する委員会委員長 横堀将司 実施施設：帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター、日本救急 医学会熱中症および低体温症に関する委員会、日本救急医学会指導 医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部 中で研究への協力が得られた救急医療施設 |
| 本研究の目的 | 暑熱環境による熱中症に関して、夏季になると多数報道されますが、 本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されてい ないのが現状です。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であ り、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防 に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。 |
| 調査データの 該当期間 | 2022年から2025年の毎年7月1日から9月30日 |
| 研究の方法 (対象となる方) | 上記に君津中央病院において、熱中症と診断され、入院した患者さん が対象となります。 |
| 研究の方法 (使用する情報) | 各医療機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状 況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体 所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を |

| | |
|-------------------|---|
| | 匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。 |
| 資料・情報の他機関への提供 | 日本救急医学会熱中症に関する委員会に Web 登録を行います。 |
| 個人情報の取扱い | 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会および各所属施設の倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。日本救急医学会熱中症に関する委員会における情報管理責任者は委員長の清水敬樹です。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 厚生労働省の科研費を使用しますが、通信費などは日本救急医学会および研究参加施設の一般会計・事務費から充当します。本研究に関連する企業や団体からは資金援助を受けておらず、利益相反関係もありません。 |
| お問い合わせ先 | 当院（君津中央病院）における問い合わせ先： 救命救急センター 北村仲裁、加古訓之 住所：千葉県木更津市桜井 1010 TEL：0438-36-1071、FAX：0438-36-2992 帝京大学医学部救急医学講座 助手 神田潤 TEL：03-3964-3023、FAX：03-5375-0854 |
| 備考 | |